

## 第27回通常総会議事録

日時：2010年3月14日(日) 15:10 ～ 16:10

場所：鎌倉芸術館 小ホール

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶 井上 保氏 (社団法人日本理学療法士協会監事)
4. 定足数報告

会員総数 2845名 (2010年3月14日現在)

出席会員数 158名

委任状数 1449名 合計 1657名

司会より、定款23条および25条の規定により本総会の成立が宣言された。

5. 議長団選出

会場より立候補および推薦がなく、理事会推薦が承認された。

議長；坪内敬典 (茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)

副議長；杉浦雅美 (茅ヶ崎新北陵病院)

- (1) 書記任命

会場より立候補および推薦がなく、議長一任が承認された。

書記；齊藤和男 (新戸塚病院)

加藤幸弘 (寒川病院)

- (2) 議事録署名人任命

会場より立候補および推薦がなく、議長一任が承認された。

議事録署名人；安藤岳彦 (クローバーホスピタル)

齊川大介 (藤沢湘南台病院)

5. 議事

- (1) 1号議案 「2010年度(平成22年度)事業報告書(案)並びに収支決算書(案)に承認を求める件」

2010年度(平成22年度)事業報告は、神内会長より報告された。

2010年度(平成22年度)収支決算書(案)報告は、広瀬理事より報告された。

1号議案については、会場より以下の内容で意見があった。

齋藤氏(藤沢市民病院)より、

「公益法人化に伴い、理事及び役員の業務負担が大きくなっていくと思われる。また、役員の在り方として、各々役割を自覚していただく為にも役員講習などの必要性も感じている。それだけの業務を行っている役員方のためにも、今後、役員報酬について予算を組んでみてはどうか？」

神内会長より、

「本会定款上、役員は無報酬と決まっている以上改正することは困難である。また、役員の中に公

役員等で報酬を得られない役員もいるため、交通費及び会議費等で対応させてもらっている。改正することは困難であるが今後検討していきたい」

以上、出席者の拍手により、第1号議案については賛成多数にて承認された。

(2) 2号議案「社団法人理学療法士会 役員選挙に関する件」

南谷選挙管理委員長より、役員任期満了に伴う選挙経過について報告された。候補者が定員に満たなかったため定款細則選挙の項第6項に従い理事会推薦となり、その結果、以下の15名の理事と3名の監事の全員が、定款細則選挙の項第12項の規定に従い無投票当選となったことが報告され、会場の多数の拍手にて承認された。また、定款11条3項の規定により、理事の互選にて以下のように会長1名・副会長3名が選出され、会場の拍手にて承認された。

会 長：秋田 裕（社団法人神奈川県理学療法士会事務所）

副会長：隆島研吾（神奈川県立保健福祉大学）

林 克郎（横浜リハビリテーション専門学校）

炭 孝昭（太田総合病院）

理 事：広瀬好郎（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）

惣田 洋（横須賀共済病院）

菅原憲一（神奈川県立保健福祉大学）

大槻かおる（大和市立病院）

露木昭彰（足柄リハビリテーションサービス）

湯田健二（海老名総合病院）

山口泰成（森の里病院）

福島 努（平塚市民病院）

清水 忍（北里大学）

太附広明（相模原協同病院）

佐藤史子（横浜市総合リハビリテーションセンター）

監 事：井上 保（神奈川県立総合療育相談センター）

君嶋 武司（自宅）

安藤徳彦（前横浜市立大学リハビリテーション科教授）

(3) 3号議案「日本理学療法士協会代議員会提出議題に関する件」

隆島副会長より、

「新人教育プログラムの終了証書が、毎年、年度末になっているところがある。手続き上、随時発行できるように整備していただきたい」

との提案があり、会場の拍手にて承認された。

(4) その他

「本会、公益法人取得に向けた活動方針確認の件」について、神内会長より報告があった。

会場より以下の意見があった。

齋藤氏（藤沢市民病院） 「神奈川県理学療法士会も代議員制になるのか？」

神内会長 「当面は今まで通りで進めさせていただきます」

齋藤氏 「今後、意見の出せる総会の在り方に期待したい」